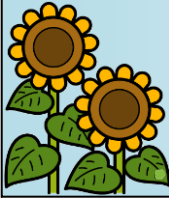


あのお



個人懇談会のご出席よろしくお祈いします。

7月13日(木)と14日(金)は、個人懇談会です。お忙しい折かと思えますが、ご出席のほど、どうぞよろしくお祈いします。

穴生小学校では、本年度より「2学期制」を実施しています。それに伴って「あゆみ(通知表)」は、前期終業式(10月6日)と後期終業式(3月22日)



に2回渡すことになっています。個人懇談会では、4月から夏休み前までのお子様の学校での生活や学習の様子を中心に、担任よりお話をさせていただきます。個人懇談会での話を基に、ご家庭でお子様と夏休みのめあてなどを話し合ってください、有意義な夏休みにしていただきたいと思ひます。そして、夏休み明けの学校生活につなげていくことを願っています。

先生たち、頑張っています！道徳科の授業研究会を行いました。

本校は、道徳教育推進校として教育委員会の指定を受けています。7月5日(水)には、教育委員会の指導主事をお迎えして、5年1組の道徳科の授業を全職員で参観し、授業研究会を行いました。この日の道徳科の授業は、「森の絵」という教材を使って、「集団の一員として、自分の役割を自覚して主体的に責任を果たそうとする態度を養う。」ことをねらいとした内容でした。

【教材「森の絵」のあらすじ】

主人公のえり子は、本当はやりたかった女王役をめぐみに譲ってしまった。気分の乗らないえり子だったが、「だれかがやらなきゃ、劇にならないじゃないか。」という文男の言葉をきっかけに、自らの役割の大切さに気づき、みんなのために自分の仕事をやり遂げようという気持ちに変わっていく。



<5年生の道徳ノートより>

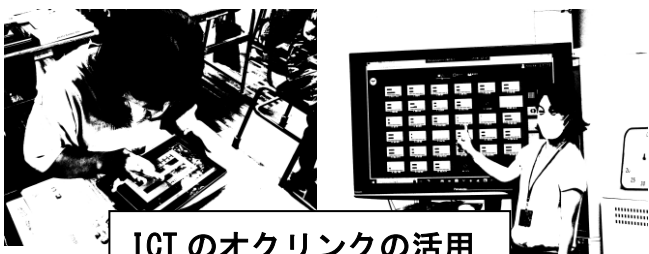
- ・自分の考えだけでなく、他の人のことを考えることは大事だなと思いました。一人一人がやるべきことをやっいていき、みんなで助け合うことをじっせんしてみたいです。みんなのため、自分のためということを考えられたらいいなと思いました。
- ・仕事や委員会が決まったときに、いやだと思ふことがあるけど、必ずだれかががんばっているのを見ると、やらないといけないなと思いました。
- ・自分がやりたくない仕事も、みんなで成功させたいという気持ちがあれば、ちゃんとがんばれるのかなと思いました。



多くの先生たちの参観の中での授業

<職員の授業参観シートより>

- ・子どもたち一人一人がしっかりと話を聞き、考える活動が身に付いている。先生と子どもたちとの関係が温かく、学級に支持的風土がある。
- ・学習発表会など自分たちの経験を通して考えていたので、自己の生き方についての考えを深めることができていた。
- ・学級目標の“one for all, all for one”と関連付けたことで、身近なものとなり「自分事」として考え易かったと思う。
- ・ICTのオクリンクを活用することで、全員の考えが一斉に見られ、友達同士の比較や変化も見られて効果的だった。



ICTのオクリンクの活用